

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	夜間における利用者の安心と安全に配慮した排泄支援について考える必要がある	トイレでの排泄習慣を大切に考え、安全第一に支援していきたい	二人介助が必要な方は、夜間は安全の為、オムツ対応とならざるを得ないが、排泄リズムを把握し、適切な時間にトイレでの排泄を促せるようにする。	12ヶ月
2	49	地域との交流や外出の機会を増やすための工夫が必要と考える	感染対策をしつつ、できる範囲で以前のような地域との交流や外出の機会を増やしていく	人込みを避ける、人の多い時間帯を避ける、少人数で出かける等、可能な感染対策を実施しつつ、地域交流や外出機会の増加を図る	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。